

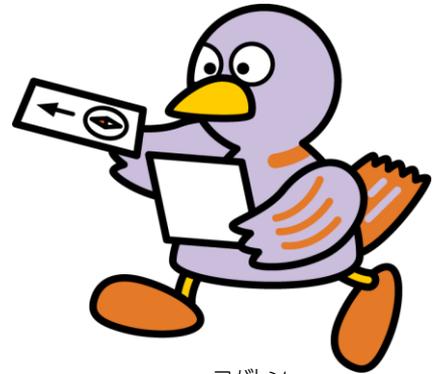
第24回クラブ対抗リレーオリエンテーリング大会 プログラム

主催 特定非営利活動法人 埼玉県オリエンテーリング協会

大会役員 ・運営責任者: 齋藤 英之 ・コース設定/競技責任者: 福原 正三
・運営役員: 横溝 隆雄 / 大木 孝 / 大塚 弘樹 / 片柳 靖夫 / 木村 治雄 / 仁多見 剛

スケジュール 2020年2月16日(日)

9:00 受付開始
10:00 走順変更票提出期限/受付終了
10:05 開会式/競技説明/デモンストレーション
10:20 1走スタート (クラス L)
10:25 1走スタート (クラス M)
10:30 1走スタート (クラス S)
13:10 繰上げスタート
13:30 表彰式(予定)
14:35 フィニッシュ閉鎖



コバトン

問い合わせ先 埼玉県オリエンテーリング協会

携帯電話(当日 8:00 以降) 070-4077-8143
E-mail (前日まで) saitamaken.relay.taikai@gmail.com (●を@に直してください。)

中止の判断

不測の事態が生じ、大会を中止する場合は、Orienteering ML、Orienteering Community Japan (FB)、協会のHPにて朝 6:00 頃お知らせいたします。大会当日、埼玉県地方に気象上の警報が発令された場合は、原則として中止します。

1 会場 高麗中学校体育館 埼玉県日高市大字梅原350番地 <http://www.hidaka.ed.jp/kom-jh/>
(1) 会場へのアクセス

- ・自動車/圏央道「狭山日高」IC、「圏央鶴ヶ島」IC から約 10km、「巾着田駐車場」(有料 500 円)をご利用ください(会場周辺での路上駐車は厳禁です)。「巾着田駐車場」から会場までは、徒歩 19 分(1.5km)。
- ・電車/西武池袋線「高麗」駅下車、徒歩 24 分(2km)・JR 川越線・八高線「高麗川」駅下車、徒歩 33 分(2.5km)。
- ・バス/JR 川越線・八高線「高麗川」駅から国際興業バス「飯能駅」行 6 分乗車(IC:178 円)、あるいは西武池袋線「飯能」駅から国際興業バス「高麗川駅」「埼玉医大」行 17 分乗車(IC:305 円)、「高麗支所」下車、徒歩約 6 分(500m)。
行き: 「高麗川駅」発 9:30 10:12 「飯能駅」発 8:52 9:33 10:28
帰り: 「埼玉医大」行 12:45 13:45 14:45 「飯能駅」行 13:06 14:06 15:06



- ・駅や駐車場、バス停からのテープ誘導はありません。地図を参照してご来場ください。
- ・会場には中学校南西の正門からお入りください。北西の裏門は競技専用口です。

(2) 会場利用上の注意

- ・会場入り口タイル台から土足禁止です。靴は、入口に置いてありますポリ袋に入れて各自お持ちください。下駄箱の使用はできません。飲食は可能ですが、ごみは必ずお持ち帰りください。
- ・会場周辺にコンビニはありません。高麗川駅、高麗駅から会場までの途中にはあります。
- ・トイレは体育館の内外に1カ所ずつありますが、外トイレは男子専用とします。



・藤巻メモリアル掲示所:埼玉県のアリエンターリング発展に貢献されました所沢 OLC の藤巻孝之氏が昨年お亡くなりになりました。氏の業績を讃え、その記録を記しました展示を行います。ぜひご覧ください。

(3) 会場レイアウト



※ビジュアルゾーンは擁壁の上になりますので、応援者等は近づくことはできません。

II 競技情報

(1) 競技規則・失格事項・競技上の注意

[競技規則]

- 日本オリエンテーリング協会(JOA)が定める「日本オリエンテーリング競技規則」を適用します。
- 競技形態: 3人によるリレー競技
(非正規としてワンマンルールと各コース1パターン個人)
 - クラス: リレーL/M/Sクラス
 - チーム編成: メンバーに重複のない場合を正規チームとします。メンバーに重複のある場合、2回目出走者のいるチームはクラブ対抗と表彰の対象外です。
 - パンチ方式: EMIT社製の電子パンチング計時システム(以下「Eカード」)を使用します。

[失格事項]

- 下記のいずれかに該当したチームおよび競技規則に違反する行為が判明したチームは失格とします。
- ① 会場周辺に路上駐車した場合。
 - ② 提出走順票と異なる走順で競技をした場合。
 - ③ 中継地点で次走者とのタッチが不完全な場合。
 - ④ 競技前にトレイン内に立ち上がった場合。
 - ⑤ スタートエリアや次走者待機枠に入る前に、テープを切り、半折の地図を全開した場合。

(2) テレイン情報

- 宮沢湖や巾着田などのメジャーなハイキングコースがある里山ですが、ゴルフ場が地図の中心にあり、競技に使用するテレインはかなり狭い範囲です。尾根・沢が多数あり、斜面はやや急な箇所もありますが、比高は最大50mぐらいであるため、尾根や沢を越えるルートを選択してもそれほど時間は要しないかもしれせん。
- 植生は全体的にあまりよくありません。見通しがきかないことに加えて、倒木も多いです。ただし、通行困難な林はあまりなく、多くの箇所ですピードは低下するものの通過することが可能です。
- 小径は、季節柄枯れ葉も多く、不明瞭なものもあります。道をトレースすることに集中するだけでなく、地形読みやコンパスワークと歩測を併用することが有効です。
- なお、沢の下部には水路や廃田の湿地があり、一部はぬかるんでいるため、通行には注意が必要です。

(3) コース情報

- コントロール位置の難易度は、クラスによる違いはそれほどありません。尾根・沢が多いというテレインの特性上、コントロール間の距離が短く、コントロール数が多くなっています。ルート選択の余地は多くありませんが、等高線と通行可能度を考慮した走行が重要なポイントとなっています。
- スタート地点からスタートフラッグまでと、コース終盤の2回、**車が通行する道路を走行することになりませんが、必ず山側を通行し、車や走者同士でぶつからないよう、十分にご注意ください。**
- 全コース、序盤に**水路と湿地の横断**があります。通過に当たって傾斜がやや急な斜面と少しぬかるんだところを通過しますので、通行に当たっては怪我をしないようご注意ください。
- ゴルフ場の外周には低い鉄線が張られていますが、決して、**ゴルフコース内に入ったり、鉄線に近づいたりしないでください。**

- コース終盤の会場周辺ビジュアルゾーンは、テープ誘導はありません。ルート上に側溝があり、草で覆われていて見えないところもありますので、怪我をしないよう注意して通行してください。また、通行可能な部分が狭いため、この区間での無理な追い越しはご遠慮ください。
- コース内に給水所はありません。

(4) コース距離・登距離・優勝設定時間

クラス	距離	登距離	優勝設定時間
L	4.3~4.4km	210m	30分×3
M	3.5~3.6km	150m	30分×3
S	2.8km	130m	30分×3

(5) 競技地図: 「高麗郷(北)2019」

縮尺 1:10000 等高線間隔 5m 通行可能度 4 段階
2019年みちの会作成
ISSOM2017 準拠 A4版カラースタンプ印刷

(6) コントロール位置説明

- コントロール位置説明は、IOF「International Specification for Control Descriptions 2018」を用います。
- 位置説明のデフはありません。地図に表記あります。

(7) ナンバーカード

- 競技者は主催者配布のナンバーカードを必ず胸に見えやすく水平に取り付けてください。正しく取り付けられない場合は、出走できません。取り付けには**安全ピン4本以上**を使用してください。安全ピンは各自ご用意ください。

[ナンバーカードの数字構成]

- 1桁目: クラス番号(Lクラス1、Mクラス2、Sクラス3)
- 2-3桁目: チーム番号
- 4桁目: 走順番号

(8) 服装・シューズ

- 公序良俗に反する服装は禁止します。(半裸、コスプレは禁止します)
- 体の表面を露出しない服装を推奨します。
- ピン付シューズの使用は妨げません。

(9) 電子パンチングシステムについて

- 本大会ではEカードを使用します。
- 各チームに1~3走用のEカード3枚が必要です。Eカードの使い回しはできません。
- 指定以外のEカード(他の走順のEカードを含む)を使用した場合は失格となります。
- Eカードを紛失・破損した場合は損害8,000円を申し受けます。
- Eカードの操作に不慣れな競技者は、経験者から前もって指導を受けてください。

[Eカード使用に関する注意]

- 選手全員は待機枠(1走に限り、スタート枠)に入る前に必ずスタート・ユニットでアクティベート(初期化:パイロットランプが2回以上点灯することを確認)を済ませてください。この処理を行わないとコントロールの通過証明が記録として残りません。パイロットランプが点灯しない場合には、係員に申し出てください。
- Eカードはコントロールユニットに近づけるだけで反応する場合がありますが、確実にユニットにセットしないとバックアップ記録は残りません。

[コントロールでミスパンチをした場合の対処方法]

- 同じ番号のコントロールで続けて2回以上パンチした場合は、最初のパンチのみが記録されます。2回以上パンチしても問題は**ありません**。
- 途中で間違ったコントロールでパンチした場合も、そのまま正しいコントロールに行き行ってパンチしてください。間違ったコントロールのパンチが記録されても、正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。
- 例1) 7→8→9 と行くべきところ、7→9 とパンチした場合 ⇒ そのまま8に戻ってパンチをし、再び9をパンチします。(7→9→8→9)
- 例2) 7→8 に行くべきところ他のクラスのコントロールXでパンチしたとき⇒ そのまま8に行き行ってパンチします。(7→X→8)
- Eカードまたはバックアップラベルに通過記録が残っていない場合は失格とします。

年齢	男性	年齢	女性
~17歳	1点	~17歳	3点
18~54歳	0点	18~49歳	1点
55~69歳	1点	50~65歳	3点
70歳~	2点	66歳~	4点

III 表彰

(1) クラス表彰

各クラス、正規チームを対象に**上位3位まで**を表彰状を授与します。

(2) クラブ表彰

各クラブの正規チームの中から、**成績の良い3チームの得点を合計**して、クラブ順位を決定します。優勝から第3位まで**上位3クラブ**に盾を授与し、表彰します。

(3) クラブ表彰における得点計算方法

- 各チームの得点は、①**着順点**と②**年齢性別加点**を合計して算定します。
- ①**着順点**は、完走した各チームに対して、次の得点を与えます。なお、失格チームは0点です

	Lクラス	Mクラス	Sクラス
1位	20点	18点	16点
2	18	16	14
3	16	14	12
4	14	12	10
5	12	10	8
6	10	8	6
7	8	6	4
8	6	4	2
9	4	2	1
10	2	1	1
11~	1	1	1

- 同一クラブから、同一のクラスに複数の正規チームが出場する場合でも、完走した全ての正規チームに上記の得点を与えます。
- ②本大会における年齢性別加点は、当該チームが完走した場合に限り、当該チームを構成しているメンバーの年齢と性別に応じ、次の得点を加算します。
- 各チームに与えられる年齢性別加点は、スタートリストに記載してあります。

IV 当日の流れ

(1) 受付 9:00 -10:00

- 全てのチームは、ナンバーカード、バックアップラベル、競技地図、レンタルEカードを受付近くに置いてある箱から透明袋ごと取って行ってください。
- 未出走チームの袋は持って行かないでください。
- 当日参加の受付は行いません。
- コンパス貸出希望の方は、本部に申し出てください。
- プログラムに記載の走順を変更したいチームは、本部に置いてある「走順変更表」に記入し、10:00 までに提出してください。走順を変更する場合には、変更後の走順に割り当てられているEカードを、正しく使用してください。チーム名やメンバー構成の変更はできません。ただし病気等で欠席者の代走は可能です。
- 公式掲示板に競技に関する変更事項、重要事項等を掲示します。参加者は必ずご確認ください。
- ウォーミングは、会場建物周辺でお願いします。

(2) 開会式・競技説明・デモンストレーション

10:05 -10:15

- 競技進行に沿ったデモンストレーションを行います。

(3) スタート集合

Lクラス 10:15、Mクラス 10:20、Sクラス 10:25

- 選手はスタート時刻の5分前に、校舎北西側に集合してください。
- 第1走者はスタートエリアに各自が競技で使用する地図を持参してください。このとき地図は配布時の状態で持参してください。スタートエリアに入る前に地図を開けた方は失格となります。
- 各選手は、スタートエリアに入る前にEカードのアクティベートを行ってください。
- 第1走者は係員の点呼を受けて、スタートエリアにて待機してください。
- スタートエリアに入ったのち、地図のテープを外し、はずしたテープは回収箱に入れてください。号砲が鳴るまでは地図を開かないでください。

(4) スタート

Lクラス 10:20、Mクラス 10:25、Sクラス 10:30

- 号砲により一斉スタートです。他の人と接触しないよう注意してください。
- フライングがあった場合、係員の指示により再度のスタートとなります。
- スタートフラッグまで赤白色のテープ誘導です。スタートフラッグの位置が、地図上の△の位置です。
- スタート地点からスタートフラッグまでの誘導区間は地図上に示していませんが、距離には加算してあります。

(5) 競技中

- スタート地点までと、後半山林部から会場周辺までの間、車道を走る区間があります。車両の通行に注意してください。

(6) 中継・ビジュアルゾーン

- ・中継での選手呼出しは行いません。前走者のフィニッシュは会場内に入ってきたことを各チームにおいて確認してください。
- ・基本的にすべての走者が、コース終盤に会場内のフィニッシュ付近から見えるところ(ビジュアルゾーン)を通過しますので、各チームにおいて通過を確認してください。
- ・ビジュアルゾーン通過後、フィニッシュまでの所要時間は最速4~5分ぐらいです。
- ・次走者は、待機枠に各自が競技で使用する地図を配布時の状態で持参してください。次走者待機枠に入る前に、地図を開いた場合には失格となります。
- ・各選手は次走者待機枠の入口でEカードをアクティベートユニットに差し込み初期化・動作を確認してください。
- ・次走者待機枠内で前走者の姿を確認した後、テープを外し、用意された箱に入れ周囲に捨てないでください。一度地図を取り出したら待機枠から出られません。
- ・中継は、中継所で前走者が次走者に接触(タッチ)する事により成立します。不完全な場合は失格となります。タッチ後、地図を開いてください。
- ・中継の閉鎖時刻は、13:10です。
- ・ワンマンレーンの方は、予め2走目、3走目のEカードと地図はご自分で中継地点にご用意ください。
- ・中継地点では、観戦者は競技者の妨げとならないようにご留意ください。

(7) フィニッシュ

- ・最終走者着順はパンチングフィニッシュ判定です。
- ・最終コントロールからフィニッシュまでテープ誘導はありません。
- ・中学校敷地内では、スタートへ向かう走者と対面で走行し、同じ出入口を通行しますので、走者同士でぶつからないよう十分にご注意ください。
- ・走者はフィニッシュラインを通過した後、そのままレーンを進み、Eカードをフィニッシュユニットに差し込んでください。
- ・その後、地図を回収箱に入れ、体育館内のEカード読み取りユニットにEカードを差し込んでください。レンタルEカードは、ここで回収します。なお13:10以降は地図回収を行いません。
- ・フィニッシュ後は、Eカードのデータが消失しないようにスタートのアクティベート用ユニットに近づかないでください。
- ・競技を途中でやめた場合は、帰還後、大会本部へEカードを必ず返却してください。
- ・Eカード紛失の場合、本部に必ず申告してください。

(8) 繰上げスタート 13:10

- ・13:10までに中継ができなかった未出走者は、繰上げスタートになります。
- ・当該選手は13:05に次走者待機枠に集合ください。
- ・各選手は、係員の指示に従って、Eカードをアクティベートユニットに差し込み、初期化・動作確認を行ってください。
- ・13:10直前まで前走者との中継を認めます。
- ・13:10の号砲により一斉スタートしてください。
- ・繰上げスタート以降、中継所を閉鎖します。

(9) 成績速報

- ・会場内において速報を掲示します。Lap Centerで参考情報提供予定です。

(10) 競技終了 14:35

- ・14:35にフィニッシュを閉鎖します。
- ・全ての競技者は競技途中でも、この時刻までに必ずフィニッシュを通過してください。

(11) 表彰式 13:30頃~(予定)

- ・13:30頃から、会場において、表彰式を行います。
- ・結果発表、クラス表彰、クラブ対抗表彰の順です。

(12) 調査依頼

- ・競技運営に関する調査依頼は、大会本部備え付けの指定用紙により、当日14:35(フィニッシュ閉鎖)までに行ってください。

(13) その他

- ・競技を棄権したチームは、大会本部へその旨を伝え、レンタルEカードを返却してください。
- ・地図返却は、繰上げスタート後に行います。
- ・地図販売はありません。
- ・本大会の結果は各クラスの成績はLap Centerに、クラブ対抗の成績は埼玉県オリエンティング協会HPに掲載します。

V 留意事項

(1) 観戦について

- ・本大会の観戦は自由とします。
- ・観戦者は本大会の参加者に準じた行動をとってください。立入禁止箇所は遵守してください。

(2) 写真撮影について

- 本競技会への参加者は、主催者に撮影され、広報等に使用されることがあります。ご了承ください。

(3) 救護・救急

- ・怪我人等の救急を要する選手を見つけた場合は、救助に協力し、すみやかに係員に知らせてください。怪我人の救助は、競技よりも優先します。
- ・大会本部では簡単な応急手当のみ可能です。
- ・万が一に備え「健康保険証」を持参してください。

(4) 損害・保険

- ・大会において自身が受けた被害、第三者に与えた損害に対して、主催者は一切責任を負いません。
- ・行事賠償責任保険及び傷害保険は主催者で加入しますが、限度額があります。
- ・大会への参加は、自分自身の健康状態を十分考え、絶対に無理はしないでください。また、参加者が自分自身あるいは第三者へ与えた損傷、損害、損失については、主催者はその責任を負いません。すみやかに係員にお知らせください。